



# 大森第二中学校

## 保護者通信

令和2年6月10日  
大森第二中学校  
校長 成清敏治  
TEL 3762-6456

- この3ヶ月、ご家庭での様々なご苦勞があったことと思います。通常授業までもう少しのところまでできています。油断せず、感染防止に努めていきましょう。
- 文部科学省から6月1日付で、「新しい生活様式」を踏まえたご家庭の取組について（協力のお願い）という連絡がきています。
- ☆学校内での感染拡大を防ぐためには、何よりも外からウイルスを持ち込まないことが重要であり（中略）、学校と家庭の連携が学校内での感染拡大防止のため必要、であるとの考えを示しています。
- ☆ご家庭での取組について、具体的に示していますので、参考にしてください。
- ①毎日の健康観察 ⇒ 発熱、風邪っぽい症状の場合は、自宅で休養  
②手洗いの励行 ⇒ 帰宅後、手や顔を洗う 石けん等で丁寧に  
③咳エチケットの徹底 ⇒ 咳、くしゃみはハンカチ等で口や鼻をおさえる  
④3密の回避 ・こまめな換気 ・身体的距離の確保 ・マスクの着用  
⑤抵抗力を高める ⇒ 十分な睡眠、適度な運動、バランスのよい食事
- ☆学校生活の中でいかに感染防止を徹底しても、仲の良い友人同士の家庭間の行き来や家族ぐるみの交流を通じて感染が拡大してしまうと、学校全体の教育活動が出来なくなってしまうことがあります。特に会食の際には、対面を避けるなど工夫していただき、感染が広がらないようにご配慮ください。

### ○学校再開後の教育課程の精選

- ☆夏季休業日の短縮 8月 8日（土）～ 8月23日（日）26日短縮  
☆冬季休業日の短縮 12月26日（土）～ 1月 5日（火） 2日短縮  
☆実施する行事 ①移動教室  
②修学旅行：2学期以降に延期  
※運動会、合唱コンクールは学校ごとに検討  
☆中止になった行事 ①オーケストラ鑑賞教室  
②職場体験活動  
③連合行事（音楽、演劇、ダンス、英語、陸上競技）

※本校で実施する行事についても、コロナ感染や諸般の事情で延期・中止になることもあります。ご了承ください。

### ちよっとひと休み 『子どもの好奇心を育む「親の接し方」』

☆知的好奇心をもつ人の特徴

- ・関連づける力 ・「〇〇したらどうなるか」とつねに疑問をもつ癖
- ・「改善をくわえて実験を繰り返したい」という迎えがたい欲求

☆子どもの質問には辛抱強く答えよう

- ・「4歳の子どもは絶え間なく質問をしている。ところが6歳半になる頃には、挑発するような質問をするよりは、正しく答えるほうが教師から評価されることに気付き、しつこく質問することをやめてしまう。そして高校生になる頃には、好奇心を全開にしてあれこれ質問するような真似はしなくなる（中略）働くようになる頃には、新たなアイデアの発見に20%未満の時間しか費やしていない」

（ダイヤモンド・オンラインズ 5月22日配信）